

利用者・家族と施設とのよりよい関係づくり

「いろいろ聞きたいこと、お願いしたいことがあるけれど、言いにくい雰囲気がある」「伝えたいことがあるが、誰に話を聞いてもらえばよいのか分からない」「もし施設との関係が悪くなったら、入居している親に不利益が及ぶかもしれないので、言いたいことがあっても言えない」…。

介護保険制度が始まってほぼ 20 年。「よくしてもらっているので安心できる」「職員さんの親身な対応に感謝している」といった声がある一方で、入居者の家族の中には複雑な思いを抱きながら日々過ごしている人も少なくありません。



利用者・家族と施設との関係づくりには、どんなことが求められるのか——。このセミナーでは、特別養護老人ホーム（特養）・介護付有料老人ホーム（介護付有料）・サービス付高齢者向け住宅（サ高住）の関係者をお招きし、それぞれの施設の特徴を知るとともに、関係づくりのための取り組みについて話を伺います。また、参加者の皆さんからの質問にもお答えし、双方のよりよいあり方について、ともに考えていきます。

と き	2020年 3月1日 （日）午後2時～4時 15分
と ころ	ドーンセンター 5階 視聴覚スタジオ 【裏面地図参照】 大阪市中央区大手前 1-3-49 地下鉄・京阪天満橋①番出口、東へ徒歩5分
講 師	山本靖二さん 特別養護老人ホーム ナーシングホーム智鳥／生活相談員 高倉真利子さん 介護付有料老人ホーム ライフ・イン京都／副ケアセンター長 森 光代さん サービス付高齢者向け住宅 グルメ軒屋社会貢献大領の家／介護支援専門員
プログラム	午後2時～2時15分 オープニング、オーネットの紹介 2時15分～3時15分 関係づくりのための工夫と取り組み ～特養・有料・サ高住の関係者から～ 3時15分～3時30分 休憩 3時30分～4時15分 質疑応答（事前質問含む）
定 員	70名（申込先着順）
対 象	施設入居者のご家族、施設入居を考えている方、施設介護に関心のある方 など
参 加 費	一般 1000円、会員 500円
申 込 方 法	裏面をご覧ください
主 催	特定非営利活動法人 介護保険市民オンブズマン機構大阪（オーネット）

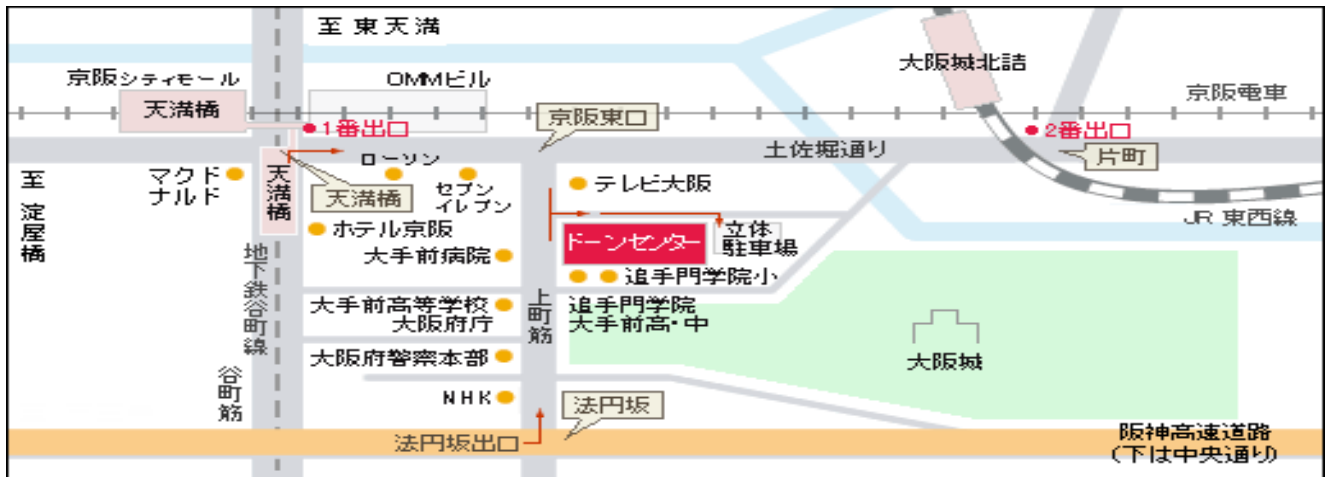
介護保険市民オンブズマン機構大阪(通称O-ネット)とは

O-ネットは2000年にできたNPO法人です。現在50人のオンブズマンが特養・有料老人ホーム・グループホームなど40か所で活動を展開。オンブズマンが2人で施設を月1~2回訪問(訪問時間は2時間程度)し、介護の現場を実際に見て、利用者の苦情・要望、第三者の立場から観察して気づいたことを施設に伝えて改善を促す活動を続けています。

在宅の介護サービスと違って、施設に入ると「合わないから」と言って簡単に転居することはできません。「共同生活」の中では遠慮から要望があっても言い出せなかったり、認知症や重度の要介護状態のために意思を伝えられなかったりすることもあります。そんな中で「自分らしさ」を失わないで暮らすには、第三者によるサポートが必要なのではないか。施設介護の質の向上のために、「介護保険の隙間を埋める事業」を市民が担おう。それがひいては、将来、自分たちが「入りたいと思える施設」を増やすことにもつながる——。そう考えて活動を続けてきました。20年にわたる活動実績が評価され、これまでに大阪弁護士会人権賞・大阪商工信金社会福祉賞・毎日介護賞など数多くの賞を受賞しています。

会場周辺地図

ドーンセンター：大阪市中央区大手前1-3-49 地下鉄・京阪天満橋①番出口、東へ徒歩5分



お申し込み・お問合せ先

介護保険市民オンブズマン機構大阪

〒537-0025 大阪市東成区中道3-2-34 JAM大阪2F

TEL 06-6975-5221 FAX 06-6975-5223

★電話でお申込みの方は、水・土・日・祝を除く10:00~17:00にお願いします。

★FAX・郵便でお申込みの方は、下記申込書に必要事項をご記入のうえお送りください。

第59回O-ネットセミナー参加申込書

氏名(ふりがな)	(団体・施設名)	
住所	〒	
TEL/FAX	TEL	FAX
質問のある方はできるだけ事前に質問内容をお寄せ下さい。	質問の対象施設(該当するものに○を): 特養・介護付有料・サ高住・全般 (質問内容)	